

# 実体験に学ぶ! 震災被害の現実と 対策のポイント

～3.11と熊本地震の現場に学ぶ～

首都直下地震や台風、集中豪雨などの自然災害の脅威など、企業を取り巻くリスクが深刻になる中、今年6月にも新潟で震度6強の地震が発生しました。一方で、災害発生時の対処方法を定める「事業継続計画 (BCP)」を策定している企業は15.0%と、前年比ほぼ横ばいの状況です (事業継続計画 (BCP) に対する企業の意識調査 (2019年5月帝国データバンク調べ))。そこで本セミナーでは、建築物の構造設計の解析や課題解決を展開している構造計画研究所で長年総務部長を勤めた杉本氏を講師にお迎えし、3.11と熊本地震の実体験にもとづいて構築されたBCPについて解説していただきます。実体験には、机上では学ぶことのできない貴重な学びがあります。是非、ご参加ください!

プログラム

1. 3.11を経験した後のBCP対策
2. 熊本地震 (震度6強) 体験談
3. 被災体験から学ぶBCPの見直しポイント

参加費  
無料

9/19 2019 THU

受付開始 14:30 ~

15:00 ▶ 17:00

講師

杉本 彰氏

株式会社構造計画研究所  
シニアアドバイザー  
元執行役員・総務部長

会場

ビジネスプラザとうきょう

定員  
40名

主催

りそな銀行 りそな総合研究所

共催

構造計画研究所

## 構造計画研究所のご紹介

コンピュータが普及していない時代にデジタルコンピュータを導入し、自ら構造設計プログラムを開発しながら、複雑な建築物の構造設計に活用した。現在は建築物に留まらず、それを取り巻く自然環境(地震、津波、風、電磁界など)の解析や、企業・社会・コミュニティの抱える課題(在庫、物流、品質管理、BCPなど)を対象にシミュレーション・システム構築などの業務を展開している。

## ビジネスプラザとうきょうアクセス



## 9/19(木) 「実体験に学ぶ! 震災被害の現実と対策のポイント」 申込書



下記ご記入の上、このままFAXでお送りください

**FAX** 03-3699-6629・6729 リそな総合研究所行

ホームページより簡単にお申込みいただけます。是非ご利用ください!

お申込みはこちら ▶ <https://bp.resona-gr.co.jp/public/application/add/202>

- ※本セミナー参加申込にかかる個人情報等は、主催者および共催者の間で共有させていただきます。
- また、本申込に記載された個人情報等は、本セミナーの運営の他、主催者および共催者からのご案内に利用させていただきます。
- なお、各社の利用目的の全文など個人情報の取扱いについては、各社のホームページをご覧ください。
- リそなホールディングスホームページ <https://www.resona-gr.co.jp/holdings/other/privacy/index.html>
- 構造計画研究所ホームページ [https://www.kke.co.jp/security\\_policy/security.html](https://www.kke.co.jp/security_policy/security.html)

個人情報等の取扱いに関して「私は上記の事項を確認、同意の上、申込みをします」

参加会場	ビジネスプラザとうきょう			
貴社名	ふりがな( )	リそな総研 会員	<input type="checkbox"/> 総研会員 <input type="checkbox"/> 一般	会員 番号
所在地	〒	銀行 取引	銀行 支店	
		TEL	( )	
		FAX	( )	
参加者	氏名	所属		役職
	e-mail	@		
	氏名	所属		役職
	e-mail	@		

※リそなグループおよび講師と同業の方は、参加をお断りする場合がございます。

※定員を超えた場合は、当社よりお電話でご連絡いたします。

※受講票は発行いたしません。セミナー当日は受付にてお名刺を頂戴いたします。

**【お問合せ】** リそな総合研究所会員・研修事業部 (小林) TEL 03-5653-3735

入力

/